



二中だより

さとく
うつくしく
たくましく

題字：〇〇〇〇（3年）

天童市立第二中学校だより 第10号 令和4年12月7日 文責：校長 花輪 武彦

第55期 全校生徒が一丸となり、 生徒会始動 より良い二中をつくりましょう

＜第54期生徒会の皆さんありがとうございました＞

例年がない暖かな11月でしたが、12月に入り初雪も舞い、いよいよ本格的な冬の到来を感じる時期になりました。今年度も残すところ約3ヶ月です。学校生活においては、上級生から下級生に活動の中心が少しずつ移っています。11月15日に第55期生徒会役員選挙が、そして11月30日には第55期生徒会認証式が行われ、新生徒会が動き出しました。認証状を手にした新生徒会役員の皆さんの表情からは「リーダー」として二中をさらに発展させようという強い決意が感じられました。投票してくれた人は、これからの二中を牽引してほしいという期待を込めて大切な「一票」を入れてくれたはずです。新生徒会役員の皆さんには、その期待にこたえる「責任」があります。生徒会活動だけでなく、日頃の学習や生活においてもぜひ模範になるような取り組みをお願いします。

1、2年生の皆さんには、生徒会の主役は「役員」ではなく、生徒一人一人だということを理解しそして自覚してほしいと思います。リーダーだけでなく二中学生全員が一丸となって、いろいろなことに「気づき、考え、行動する」積極的な生徒会活動が行われることを強く期待します。

3年生の皆さん、今年1年間の取り組みありがとうございました。そして、ご苦労様でした。まだまだ制限のある中でしたが、自分たちができることを考え、精一杯取り組んできました。この経験をぜひ、後輩に引き継いでほしいと思います。コロナの影響でできなかったことや伝わっていないことがあるかもしれません。卒業までの期間の中で後輩の1、2年生への指導をよろしくお願いします。第54期生徒会では「朝のあいさつ運動」に力を入れて取り組みました。相手の目を見て大きな声で行う「質の高いあいさつ」を目指し取り組みました。この活動により、自分も相手も気持ちよく1日のスタートを切ることができたと感じています。

一人一人の力は小さくとも、310人の力が合わされば、きっと大きなうねりや力になるはずです。できれば、「〇〇は山形県でどこにも負けない、1番だ。」と言えるようなものができることを期待します。今以上、自分の学校に誇りが持てるようになると、もっとすばらしい学校になると思います。二中学生会の今後の活躍に期待します。

★第55期生徒会役員

○生徒会長	〇〇〇〇				
○副会長（男）	〇〇〇〇	○副会長（女）	〇〇〇〇		
○議長	〇〇〇〇	○議長	〇〇〇〇		
○事務局長	〇〇〇〇	○事務局次長	〇〇〇〇		
○事務局員	〇〇〇〇	○事務局員	〇〇〇〇		
○事務局員	〇〇〇〇	○事務局員	〇〇〇〇		
○生活委員長	〇〇〇〇	○文化委員長	〇〇〇〇	○図書委員長	〇〇〇〇
○広報委員長	〇〇〇〇	○整美委員長	〇〇〇〇	○給食委員長	〇〇〇〇
○保健委員長	〇〇〇〇	○応援団長	〇〇〇〇		



学校生活から

Nichu Festival～文化の祭典～（11月1日）

11月1日（火）にNichu Festival～文化の祭典～を行いました。市民文化会館の工事と重なり、合唱コンクールとステージ発表、学習活動の展示を、学校を会場に行いました。ステージ発表・作品展示では、日頃の習い事や学習の成果を発表することができました。

写真上段 左から 吹奏楽部発表 民謡発表（3年 ○○さん） ピアノ演奏（3年 ○○さん）

写真下段 左から 理科研究作品 総合文化部作品 書道作品（国語科）



植栽活動（生徒会）（11月16日）

昨年に引き続き今年も、二中のためにと更生保護司会から花を寄贈していただきました。いただいた花を更生保護司会・女性会の方々と生徒会役員の代表でプランターに植えました。寒さに負けずに元気な花を咲かせています。



<地域の方々からの声> 民生児童委員・主任児童委員懇談会（11月8日）から

◆二中生の「地域での生活等」についてご意見等をいただきました。概ね「安全等に配慮した行動ができている」とお褒めの言葉をいただきましたが、注意してほしいことも幾つかありましたので、皆さんで確認していきましょう。

○自転車通学について

・北久野本地内（日光団地付近）で、帰宅時（夕方）、道幅の狭い道路を荷台に腰を下ろして自転車に乗る生徒とその仲間と思われる生徒が広がって下校していたそうです。通行車輛や地域の方々に迷惑をかけないようにルールを守って自転車の運転・下校をお願いします。

○登下校の安全について

・山口西工業団地の工場建設に伴い県外ナンバー等の工事車輛の往来が増えているそうです。地域等に詳しくない業者の方もいると思われるため、特に登下校時には安全確認をしっかりと行いましょう。車が「止まったことを確実に確認」してから横断するようにしましょう。